



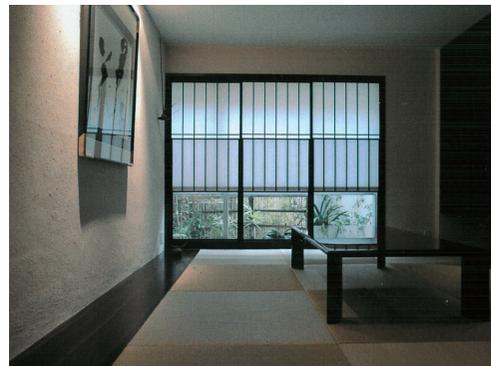
リフォーム前後の写真



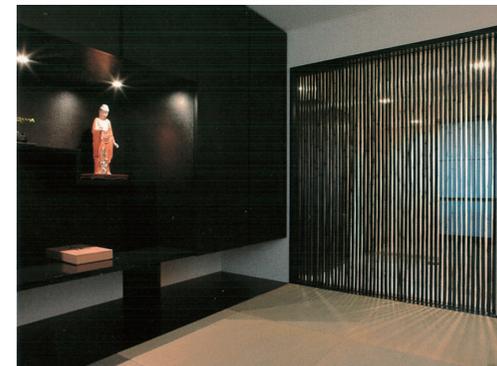
1. 玄関から黒竹櫛子を見る



2. 御影石のタキ越しに黒竹を見る



4. 和室から裏庭を見る



6. 和室から黒竹櫛子を見る



3. ホールからリビング扉を見る



5. 和室入り口の太鼓貼りの襖



1. 改装前



2. 改装前

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想 など

《リフォームの動機》

37年間住み続けた自宅の老朽化に伴い、使い勝手を変えずに、グレード観のある「モダンな和」を意識したリフォームを希望。

《設計・施工の工夫点》

①デザイン事務所をテナントとするオーナービルのオーナーの自宅にふさわしい玄関とするため、玄関正面の和室との境を、奥様の好きな黒竹で櫛子にし、微妙な隙間から光と影を織成す「見せる和室」とした。

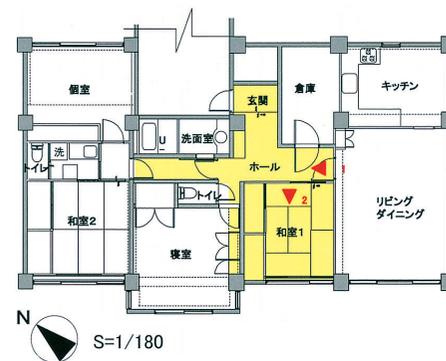
特に配慮した住宅性能：自然素材を使用すること。

②あえて和室を一段上げ、格式を持たせている。ホール側の段差部分には間接照明を入れ、黒竹櫛子にモダンな軽快さを与えている。

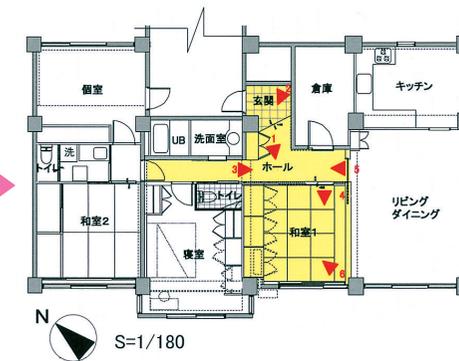
③壁、天井は藁すき入りのケイソウ土、縁故板には黒檀、襖は本和紙の太鼓貼りと、上質な自然素材を使用している。

・裏庭にある黒竹を雪見障子で垣間見ることができる。新しい上質なデザインを求めて年を重ねられた御夫婦にふさわしい空間となり、大変満足していただいた。

リフォーム前



リフォーム後



データ

所在地	東京都渋谷区	構造／築後年数	鉄筋コンクリート造／37年
該当工事面積	27.1 m ² ／総工事床面積 81.5 m ²	該当部分工事費	720 万円／総工事費 1,000 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 2 人／65歳以上： 2 人／15歳未満： 人／ペット：		
設計会社	三井ホームリモデリング(株)	担当者	佐藤 恵利子
施工会社	同上	担当者	釜野 誠